



理事長より ごあいさつ

日本における看護職教育は明治時代より約 120 余年を数えますが、3 年制の専門学校が主流の時代が続き、4 年制の大学教育は 1952 年に始まり、この十年で急増しています。

大学での看護教育は、人間形成と専門能力の育成に力を注いでおり、卒業生は現場で多職種と連携できるコーディネーション能力を持ったリーダーとして着実に育っています。病院や地域も大学教育を受けた看護職に期待しています。さらに大学院教育を受け、高度な知識と能力を持った専門職へとキャリアを形成している人も多くなってきました。

本協議会は学部教育並びに大学院教育の発展、充実、質の保証について努力してまいりました。看護系大学の意見を代表する機関として、文部科学省・厚生労働省・日本看護協会とも連携を取りつつ活動を続けております。



一般社団法人 日本看護系大学協議会
代表理事 高田 早苗

高度実践看護師教育課程について

グローバル水準の看護の高度専門化と役割拡大を通して、国民の保健医療ニーズへ対応し、医療の質の向上および国民の健康に貢献することをめざし、日本看護系大学協議会で高度実践看護師教育課程の認定を行っています。高度実践看護師（Advanced Practice Nurse: APN）の教育は大学院修士課程で行われています。

高度実践看護師（APN）を養成する教育課程は、専門看護師教育課程とナースプラクティショナー教育課程の2つの教育課程により構成されています。

専門看護師教育課程は、保健・医療・福祉現場において、複雑な健康問題を有する患者にケアとキュアを統合し、卓越した直接ケアを提供するとともに、相談、調整、倫理的調整を行い、ケアシステム全体を改善することで、看護実践を向上させる高度実践看護師を養成する教育課程です。13 の専門看護分野で、285 教育課程が認定されています(2015 年現在)。

ナースプラクティショナー教育課程は、保健・医療・福祉現場において、病院・診療所等と連携して、現にまたは潜在的に健康問題を有する患者にケアとキュアを統合し、一定の範囲で自律的に治療的もしくは予防的介入を行い、卓越した直接ケアを提供する高度実践看護師を養成する教育課程です。2015 年 7 月から教育課程の認定審査が開始されます。

YouTube
「きっとみつかる！」
やってます



一般社団法人 日本看護系大学協議会
広報・出版委員会

事務局 〒101-0047
東京都千代田区内神田 2-11-5 大沢ビル 6 階
TEL: 03-6206-9451 * FAX: 03-6206-9452
Email: office@janpu.or.jp URL: //www.janpu.or.jp/



The 19th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS)
2016 年 日本で開催！

EAFONS とは東アジアの 7 か国の博士課程を有する看護系大学の大学院生と教員が一堂に会して、研究に関する多様な情報共有をする場です。2016 年 3 月 14 日・15 日に幕張国際会議場で、千葉大学看護学研究科が開催大学として、7 年ぶりに日本で開催されます。ホームページも開設しました。

(<http://19th-eafons2016.jp/about.html>) これからどんどん情報発信していきます。

注目してください！

連絡先 TEL: 03-3219-3541 FAX: 03-3219-3577
E-mail: 19th-eafons2016@ics-inc.co.jp

日本は優秀な看護職を必要としている



～大学で看護を学ぼう！～



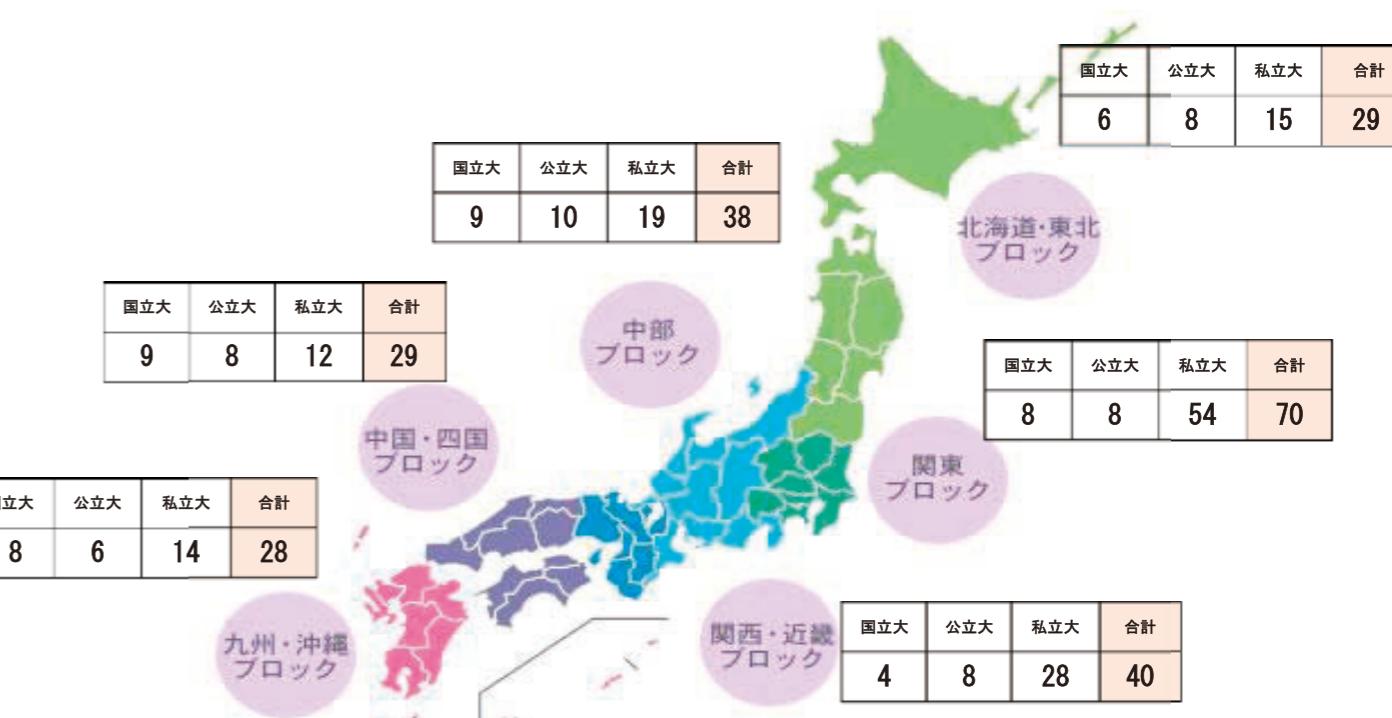
10 年で 50 万人増加計画

4 年制の看護系大学は、2014 年には 228 大学 234 学科となり、飛躍的な発展を遂げておりますが、いまだ年間看護師免許取得者の 1/3 にとどまっています。超高齢者社会の日本を支える人材として、2025 年までに勤務看護師数の 50 万人の純増が期待されている看護界にあって、全国看護系大学から構成される一般社団法人 日本看護系大学協議会は、優秀な人材を輩出する大きな役割を担っています。

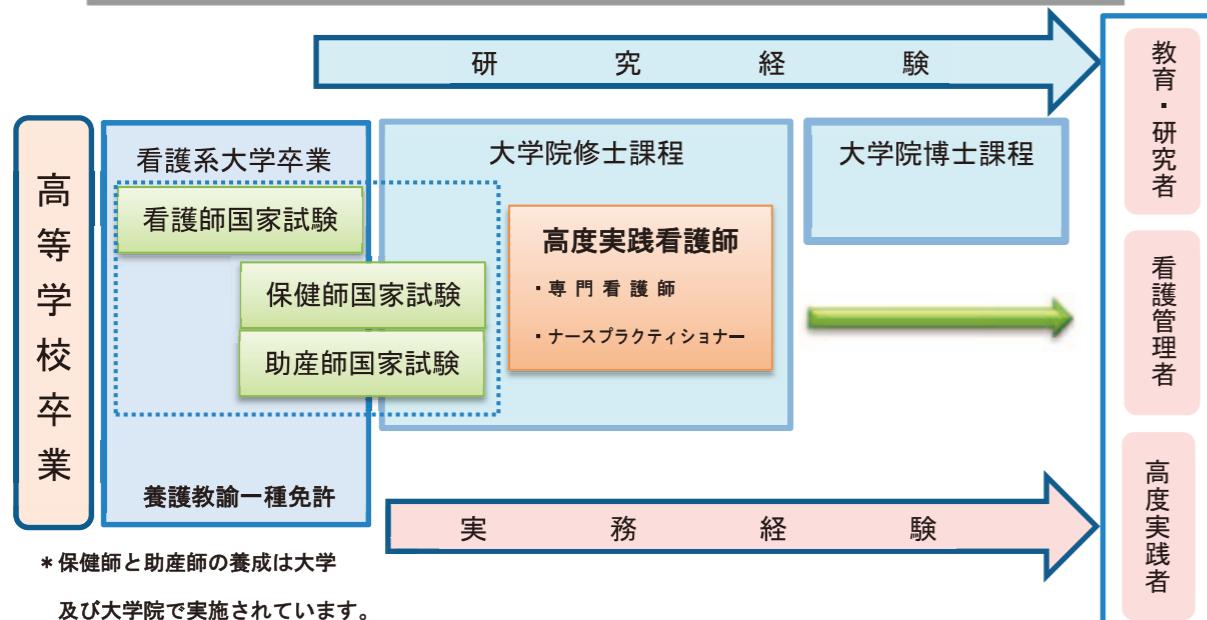
設立 40 年を迎えた日本看護系大学協議会



日本看護系大学協議会は、1974 年に 6 大学教員有志によって発足いたしました。その後、我が国の看護系大学は 11 校の時代が 10 年余り続きました。看護師等の人材確保の促進に関する法律などの成立と相まって、1990 年代後半から看護系大学が増加し、2014 年度には会員校が 234 校になりました。



大学卒業後にさらに広がる看護のキャリア



大学で看護を学ぼう！ 学士号を持った看護師とは

学位とは

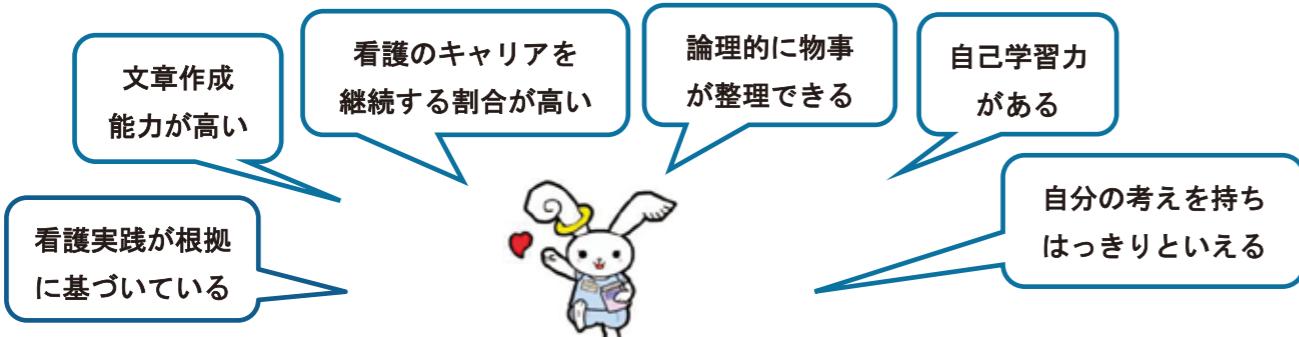
学位とは大学などの高等教育機関において、一定の教育課程の修了者等に対して学術上の能力または研究業績に基づき授与される称号を言います。文部科学省に認められた4年制大学卒業者には学士、更に大学院に進学した場合、修士課程修了者には修士、博士課程修了者には博士の学位が与えられます。

学位を持つことの意味

歴史的に看護師は専門学校で養成されてきましたが、アメリカでは1889年、日本では1952年から大学教育が開始されました。

学士には、それにふさわしい知識、技能、態度、倫理観、生涯学習力、創造的思考力が求められます。広い対象者の看護ケアを行う看護師・保健師・助産師にはこれらの「学士力」が求められます。

学士号を持った看護師の特徴



学位を持って活躍する看護職の可能性



看護師として：勤務して9年目です。大学卒で良かったと思うことは、お給料はちょっと高いかなということ、大学で卒業研究をしているので、研究面で積極的に取り組めること、患者や家族を含めた全体像を把握するケアの視点を持っていることがあると思います。



看護系大学 卒業生のことば

保健師として：卒業後、3年間病院勤務をした後、県の保健師として2年間勤務し、さらに住民ともっと身近にかかわりたいと思い、現在は東京都23区の保健師をしています。精神から母子まで、幅広い健康相談に対応するため、自己研さんの必要性を感じ、大学院修士課程に進学しました。

助産師として：看護学部を卒業後、すぐに助産師コースのある私立の大学院に進学しました。大学院では講義や実習に加えて、課題研究に取り組みました。修士課程終了後、病院の産科に勤務して実務経験2年目です。分娩経過はそれぞれの妊婦さんで異なるため、日々、ドキドキしながら勤務しています。



将来は院内助産システム*の病院で働くことが夢です。

* 病院や診療所において助産師が主体的に検査

分娩介助・保健指導などを行う。

養護教諭として：大学で養護教諭1種免許取得後、直接大学院に進学し養護教諭専修免許をとって小学校の養護教諭として勤務して8年。3年前より中学校の養護教諭です。虐待、不登校の子どもにも寄り添い、健康教育をしてと、忙しい毎日ですが、子どもの成長を見られることが喜びです。

専門看護師（CNS）として：大学で看護を学ぶなかでコンサルテーション・スキルに初めて触れ、臨床で看護に悩んだ時にも救って貰ったその技術を自分も身につけたいと、大学院修士課程：CNSコースに進学しました。患者や家族のために多職種協働が生み出す相乗効果の素晴らしさを実感しながら、より良い医療・看護の提供をめざし、CNSとしての経験を一つ一つ大切に積み重ねています。



大学教員として：私が大学を卒業したのは、看護系大学が10か所もない時代でした。看護師3年、保健師5年の経験後大学院修士課程に進学。大学教員になった後に、博士号を取得。准教授、教授というキャリアを進めてきました。現在は、看護師、修士、博士の教育に携わり、後進を育てるこに喜びを感じます。